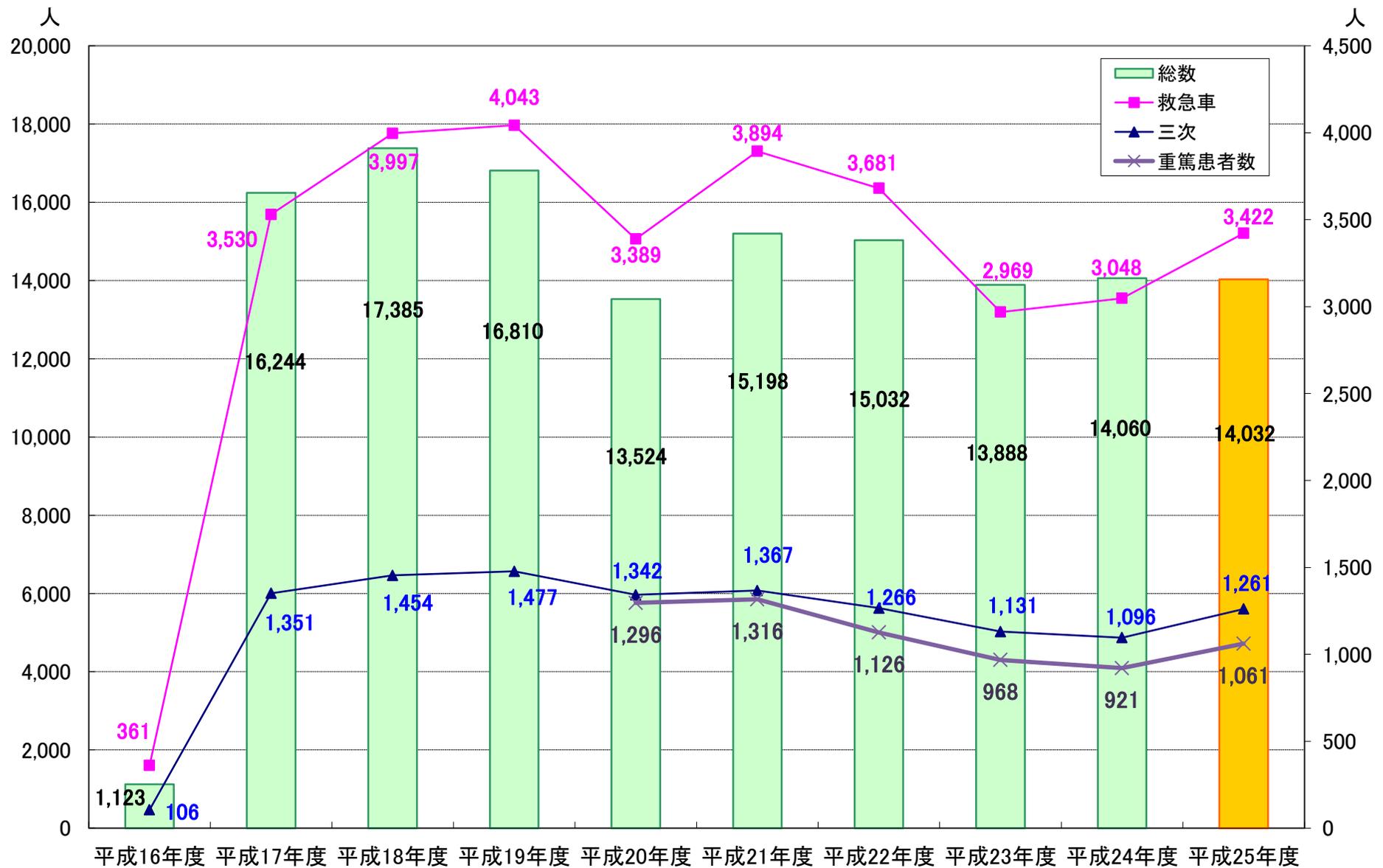


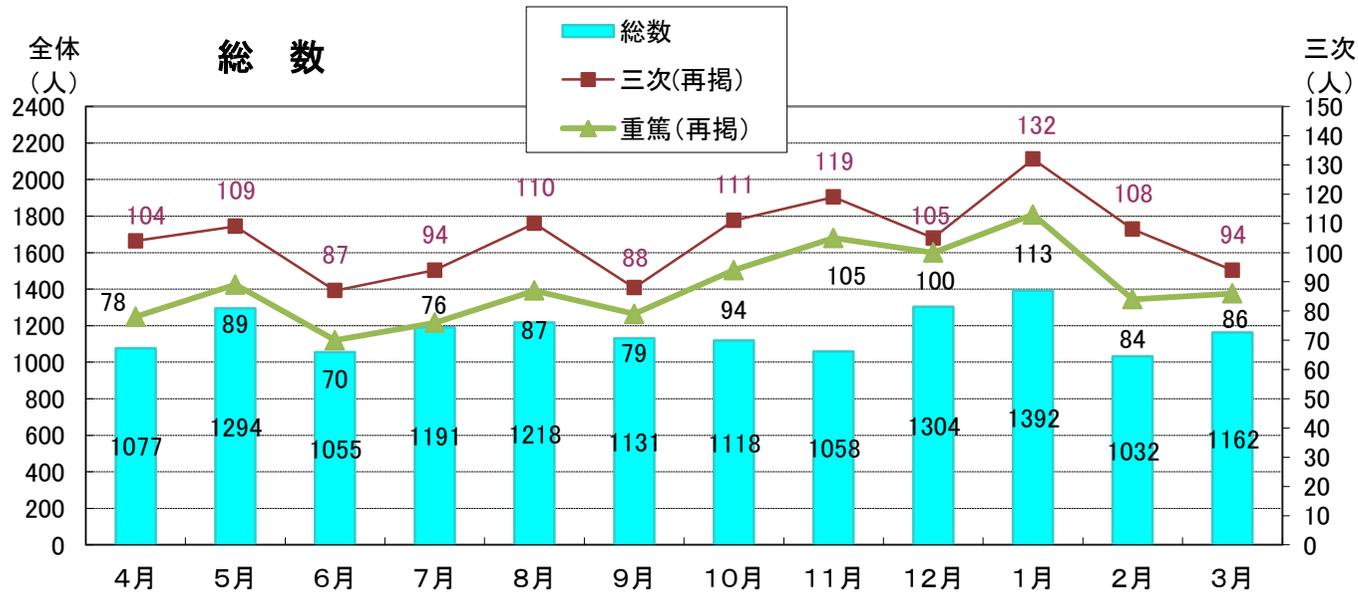
# 1. 救命救急センター取扱患者年度別推移(総数・救急車・三次)



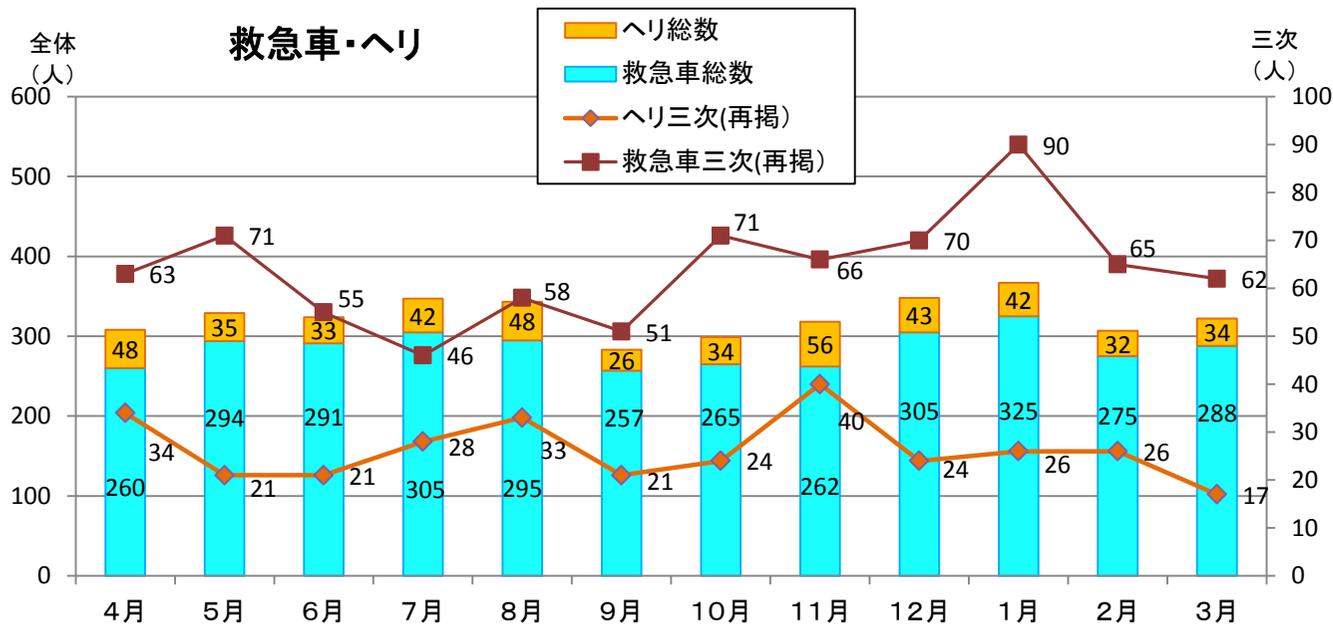
※三次:救命救急入院料を算定した患者数

※重篤患者数:厚労省による救命救急センター現況調査において、指定する基準を満たす重篤な患者の数(H20年度より)

### 3. 救命救急センター一月別取扱患者数

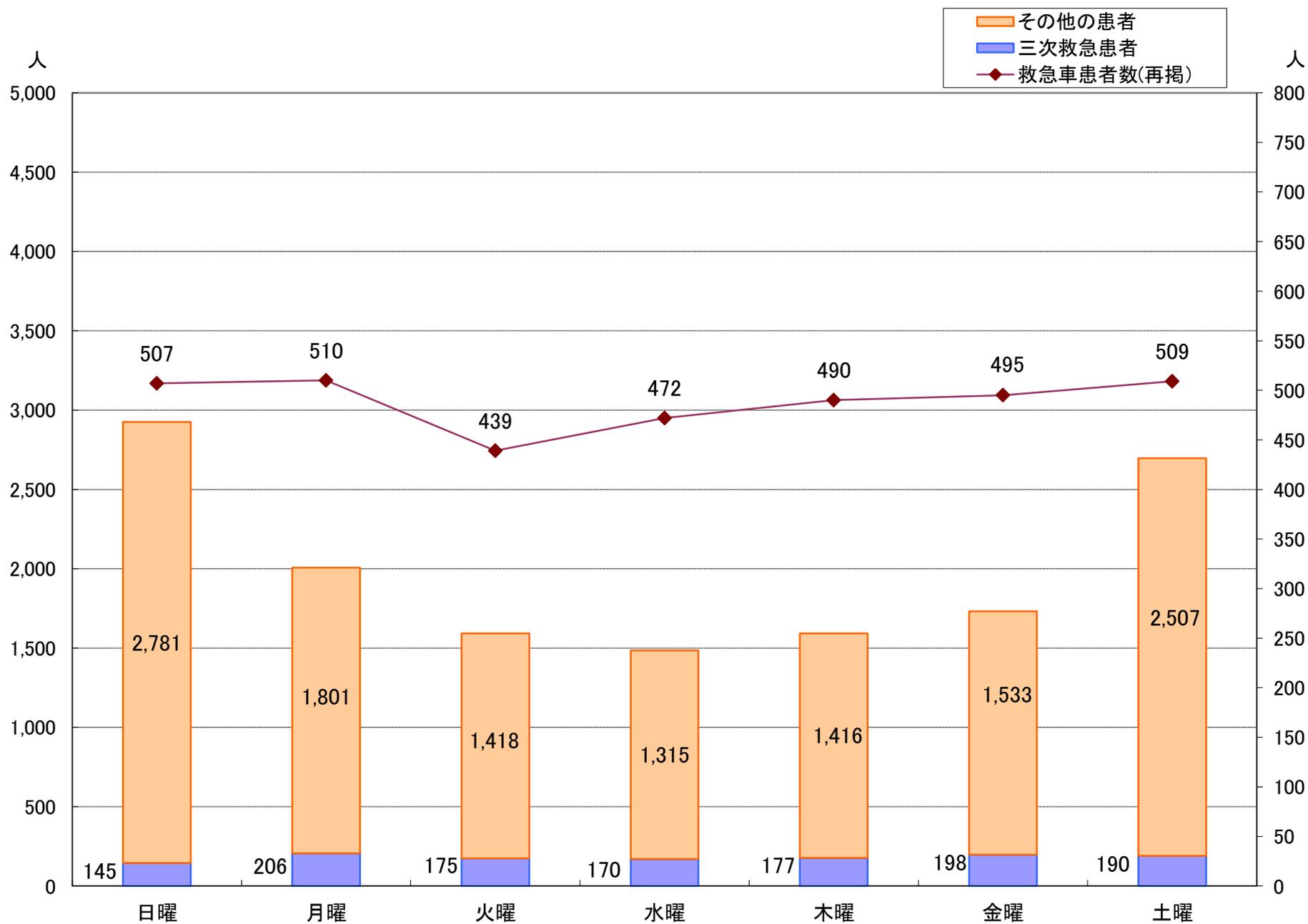


総数	14,032人
三次	1,261人
重篤患者数	1,061人

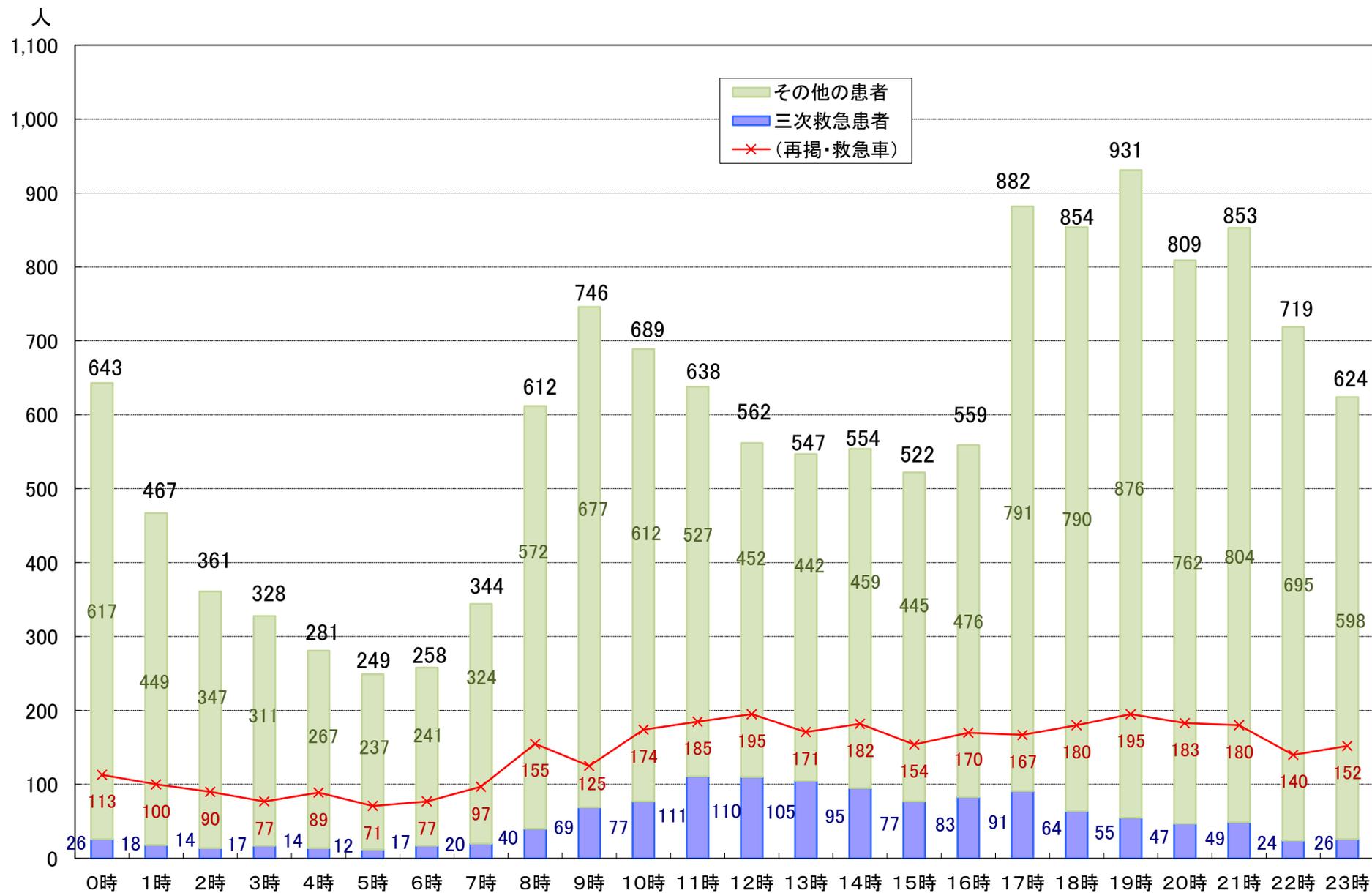


救急車総数	3,422人
救急車三次	768人
ヘリ総数	473人
ヘリ三次	315人

#### 4. 曜日別救急患者・救急車患者数調

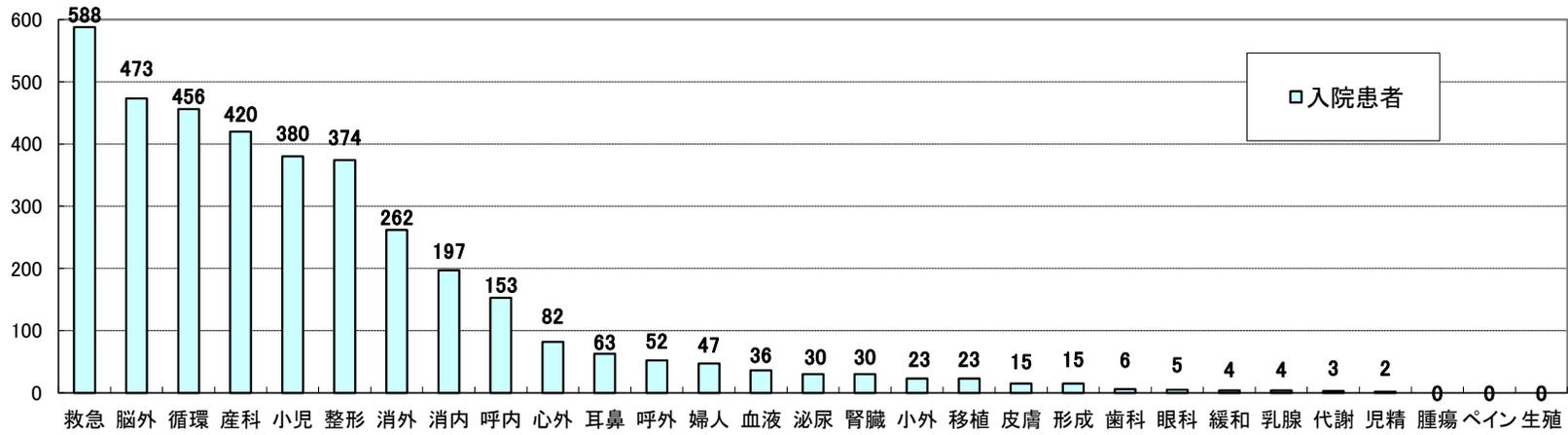


## 5. 時間帯別救急患者数調



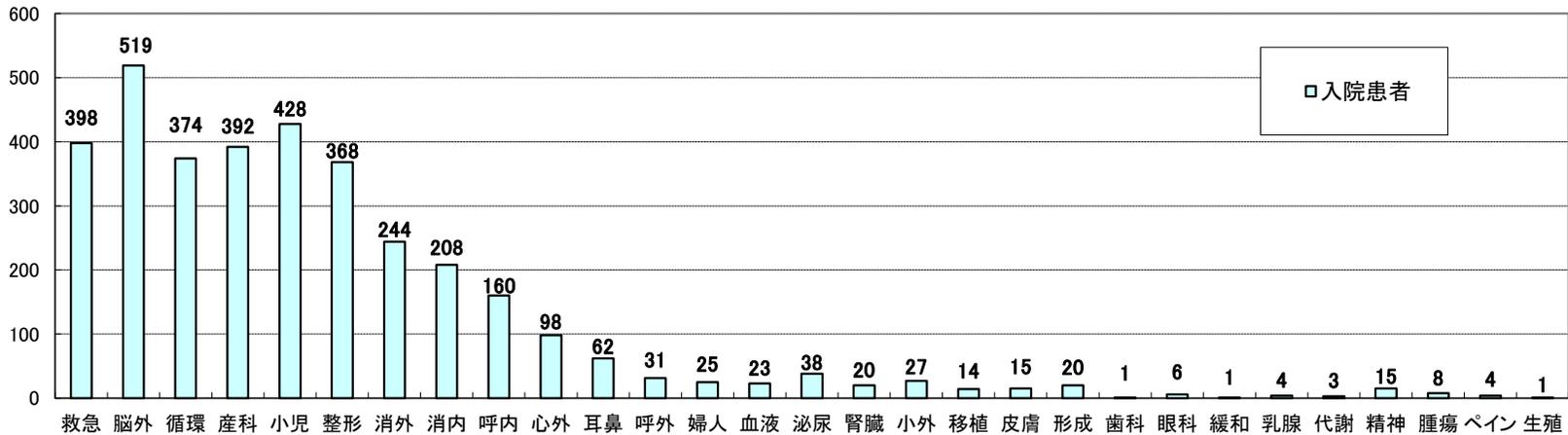
## 6. 平成25年度 診療科別救急患者数調

平成25年度 人



H25	救急	脳外	循環	産科	小児	整形	消外	消内	呼内	心外	耳鼻	呼外	婦人	血液	泌尿	腎臓	小外	移植	皮膚	形成	歯科	眼科	緩和	乳腺	代謝	児精	腫瘍	ペイン	生殖	合計
入院患者	588	473	456	420	380	374	262	197	153	82	63	52	47	36	30	30	23	23	15	15	6	5	4	4	3	2	0	0	0	3,743

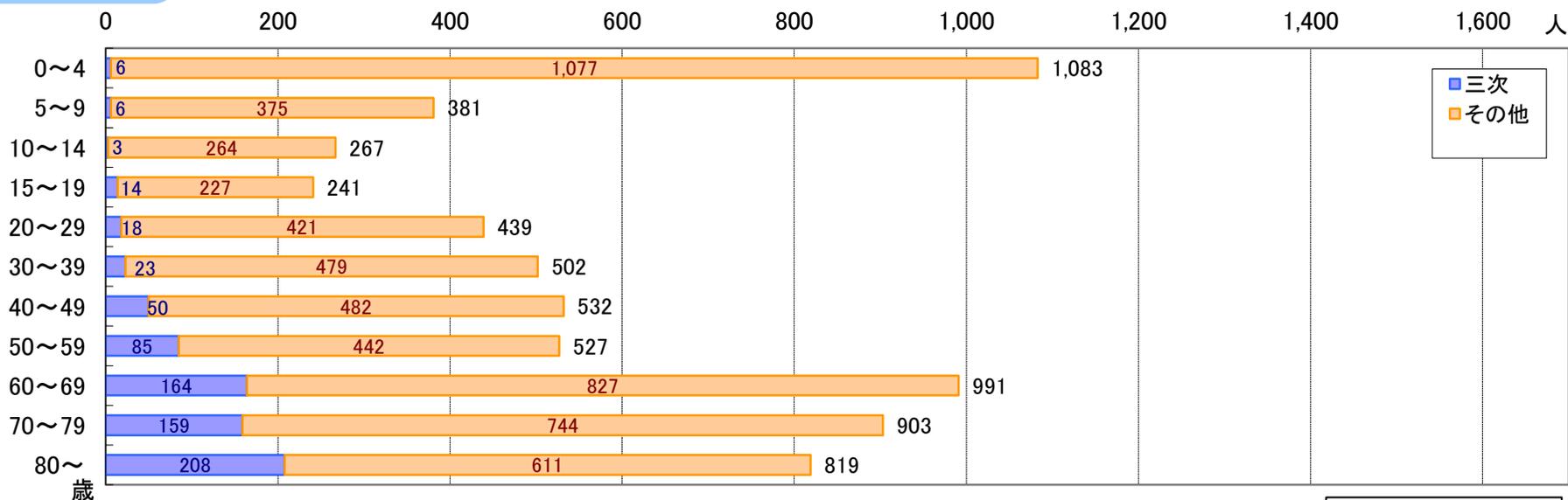
平成24年度 人



H24	救急	脳外	循環	産科	小児	整形	消外	消内	呼内	心外	耳鼻	呼外	婦人	血液	泌尿	腎臓	小外	移植	皮膚	形成	歯科	眼科	緩和	乳腺	代謝	精神	腫瘍	ペイン	生殖	合計
入院患者	398	519	374	392	428	368	244	208	160	98	62	31	25	23	38	20	27	14	15	20	1	6	1	4	3	15	8	4	1	3,507

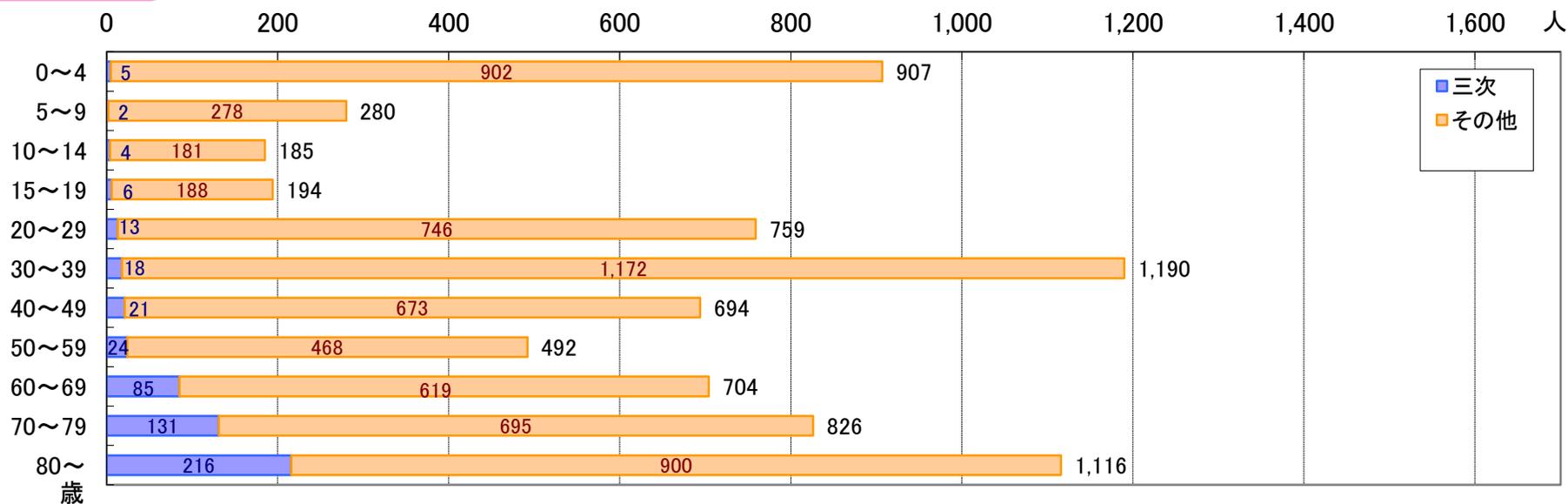
## 7. 年齢別・男女別取扱患者数

男 6,685 人

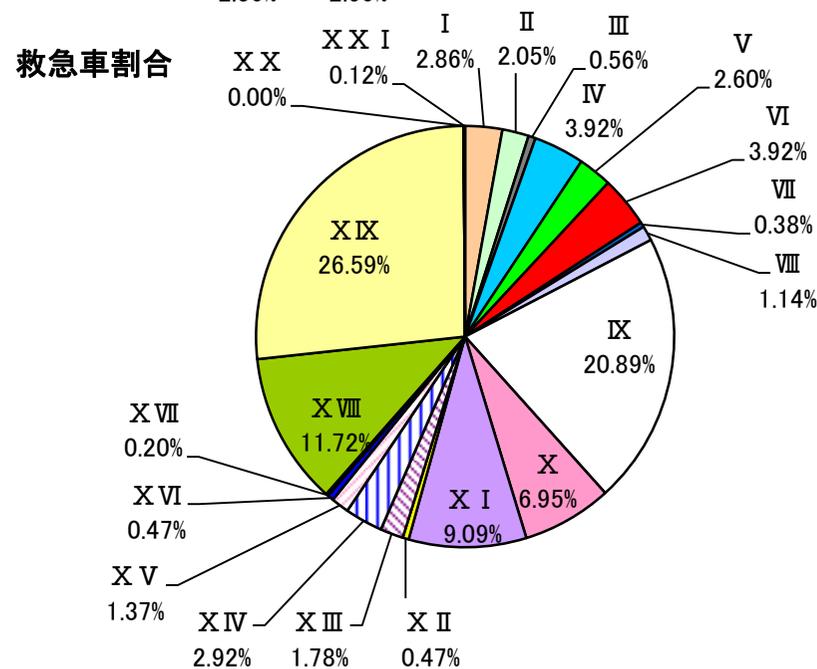
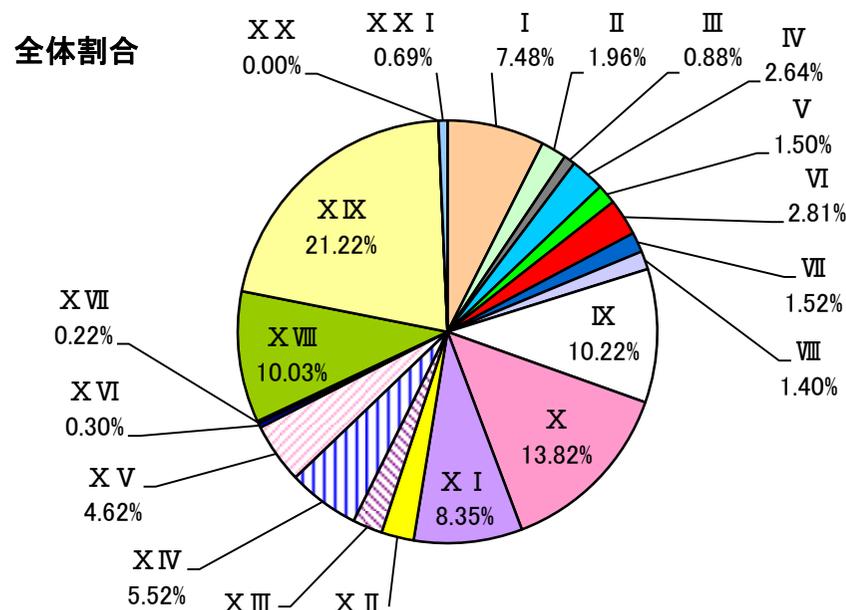


男女比  
48:52

女 7,347 人



## 8. 疾病別取扱患者数

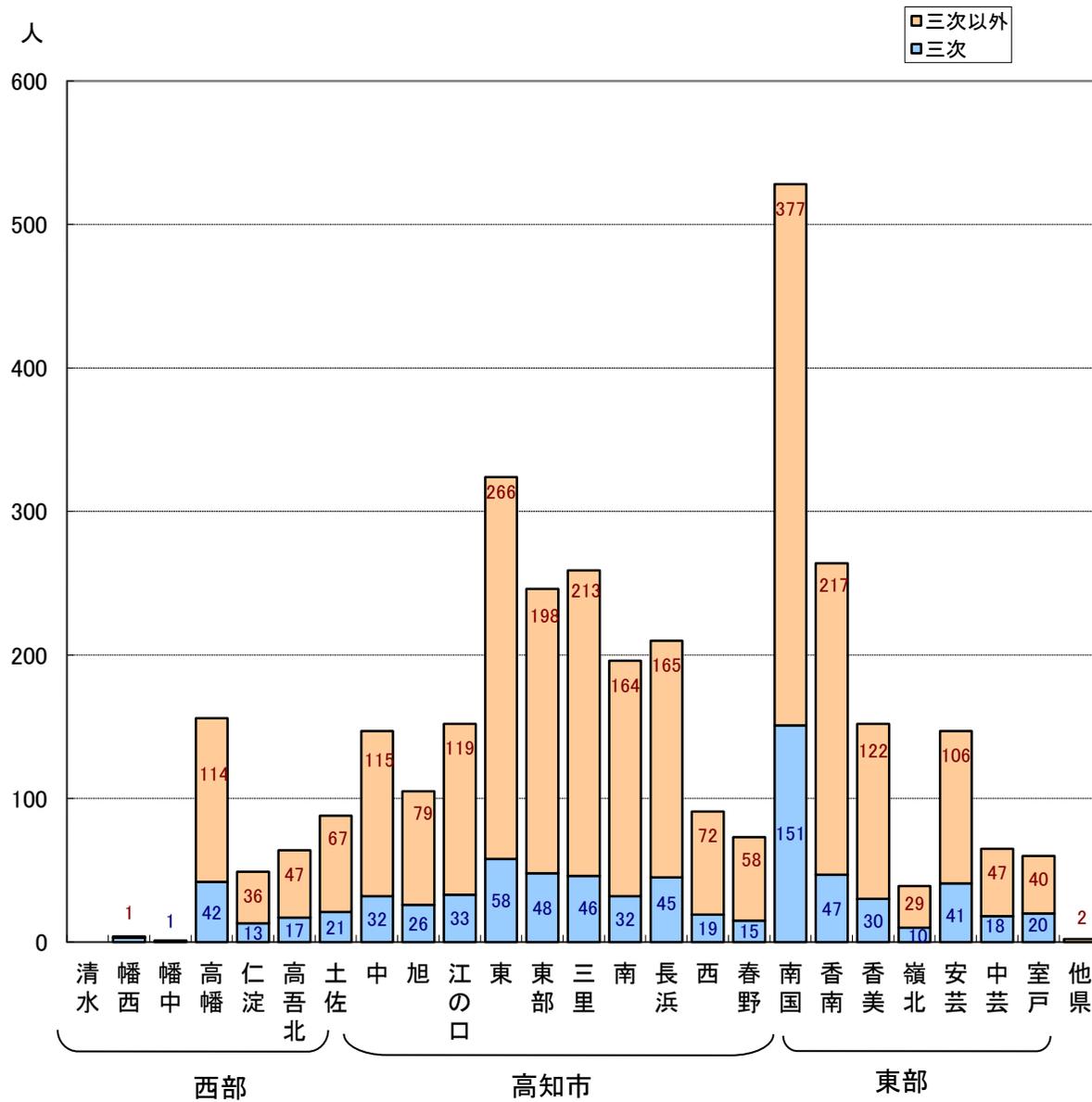


平成 25 年度

疾病区分		全体	救急車
I	感染症及び寄生虫症	1,050	98
II	新生物	275	70
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	124	19
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	370	134
V	精神及び行動の障害	211	89
VI	神経系の疾患	394	134
VII	眼及び付属器の疾患	213	13
VIII	耳及び乳様突起の疾患	197	39
IX	循環器系の疾患	1) 1,434 2) 715	
X	呼吸器系の疾患	1,939	238
X I	消化器系の疾患	1,172	311
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	351	16
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	323	61
X IV	尿路性器系の疾患	775	100
X V	妊娠、分娩及び産じょく	648	47
X VI	周産期に発生した病態	42	16
X VII	先天奇形、変形及び染色体異常	31	7
X VIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,408	401
X IX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,978	910
X X	傷病及び死亡の外因	0	0
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用	97	4
合計		14,032	3,422

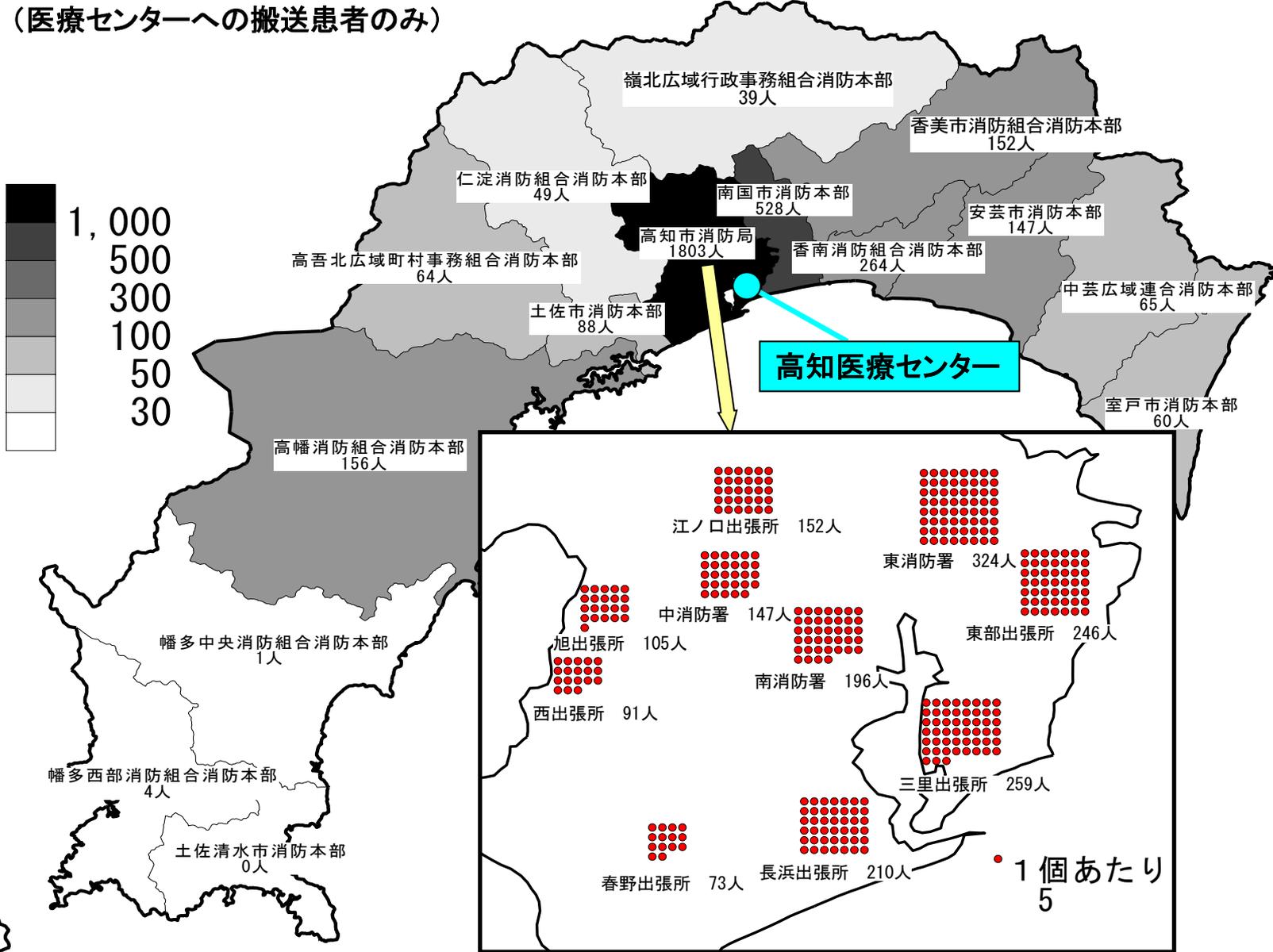
※脳血管疾患  
1) 432 件  
2) 223 件 を含む

## 9. 平成 25 年度 救急車地域別搬入患者数

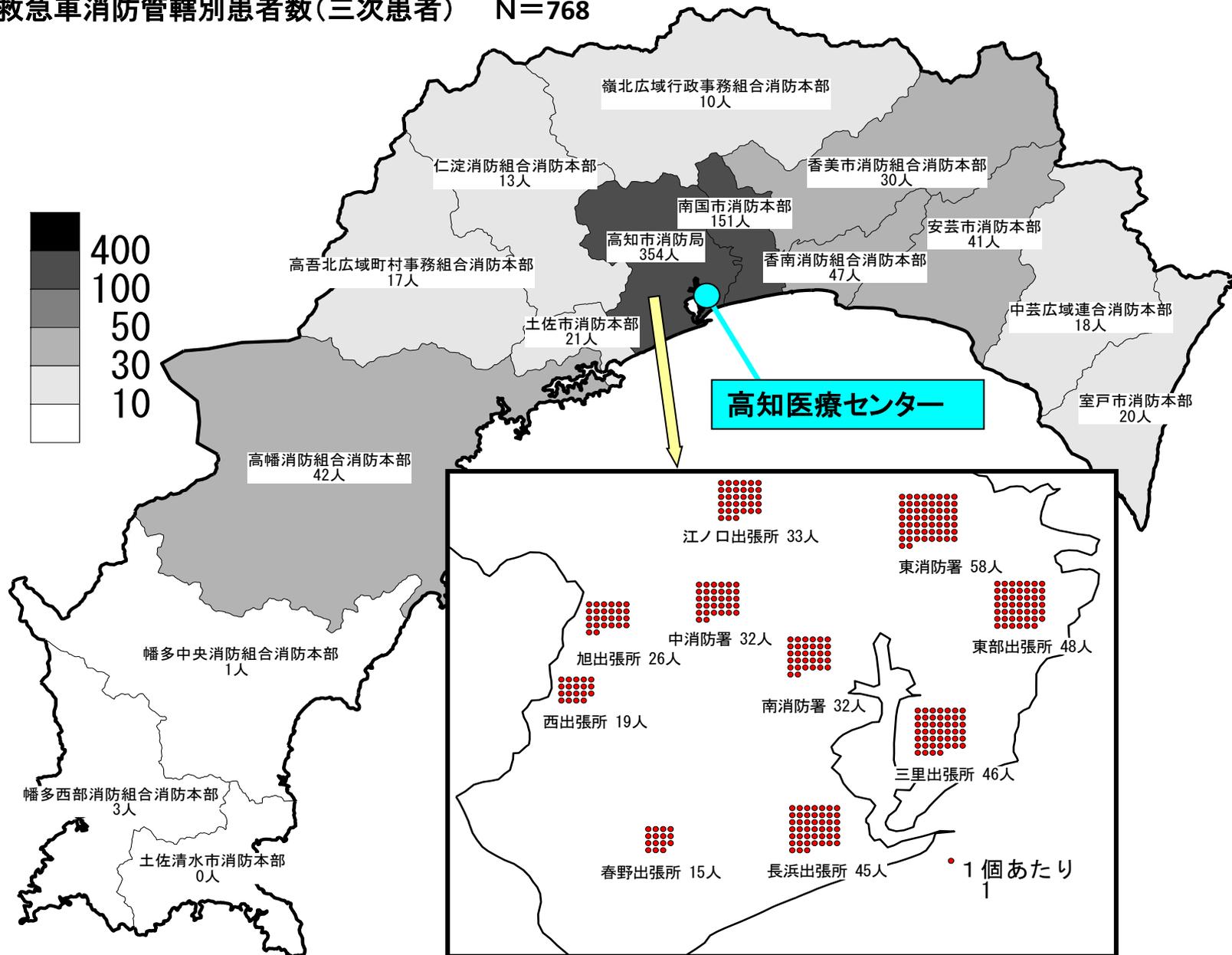


		全体	三次	三次以外
西部	清水	0	0	0
	幡西	4	3	1
	幡中	1	1	0
	高幡	156	42	114
	仁淀	49	13	36
	高吾北	64	17	47
	土佐	88	21	67
	合計	362	97	265
	%	10.6%	12.6%	10.0%
高知市	中	147	32	115
	旭	105	26	79
	江の口	152	33	119
	東	324	58	266
	東部	246	48	198
	三里	259	46	213
	南	196	32	164
	長浜	210	45	165
	西	91	19	72
	春野	73	15	58
	合計	1,803	354	1,449
%	52.7%	46.1%	54.6%	
東部	南国	528	151	377
	香南	264	47	217
	山田	152	30	122
	嶺北	39	10	29
	安芸	147	41	106
	中芸	65	18	47
	室戸	60	20	40
	合計	1,255	317	938
	%	36.7%	41.3%	35.3%
	小計	3,420	768	2,652
%	99.9%	100.0%	99.9%	
その他	他県	2	0	2
	合計	2	0	2
	%	0.1%	0.0%	0.1%
総合計	3,422	768	2,654	
%	100%	100%	100%	

救急車消防管轄別患者数(全体)(平成25年度) N=3422  
 (医療センターへの搬送患者のみ)



# 救急車消防管轄別患者数(三次患者) N=768



## 10. 平成25年度 救命救急センター事業

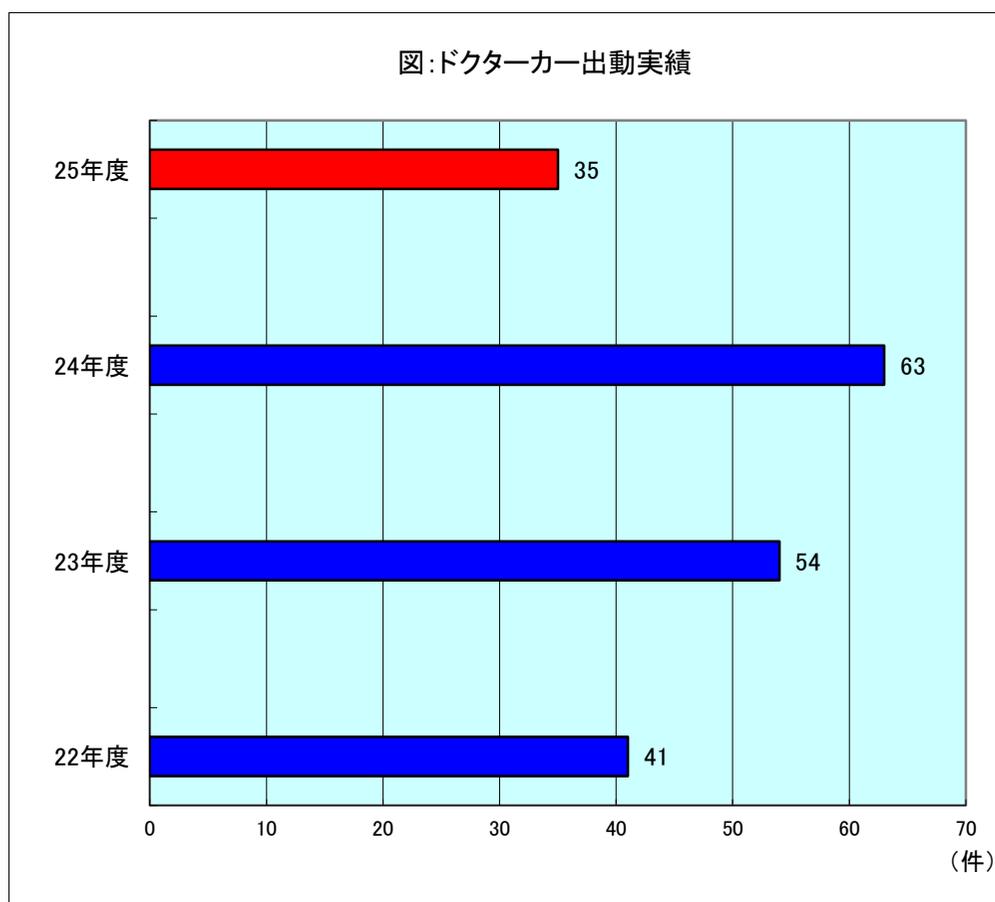
講義・実習	センター会議・症例検討会	院外会議・研修会
5/13～6/7 救急救命士就業前病院実習(2名)	4/22 第63回高知医療センター救急症例検討会 ・気管断裂の1例 ・福岡地域におけるMC体制	参加者 87名
6/10～7/5 救急救命士就業前病院実習(2名)	5/27 第64回高知医療センター救急症例検討会 ・骨盤骨折への体位変換の悩み ・救命の連鎖～若年者心肺停止の1例を通して～	参加者 77名
7/9～7/26 救急救命士再教育に係る病院実習(6名)	6/8 ～6/9 第9回高知外傷セミナー -JPTecプロバイダーコース- 【高知医療センターにて開催】	受講生 18名
7/29～8/4 救急救命士研修所生養成課程(2名)	6/24 第6回ドクターヘリ事後症例検討部会 ・高知県ドクターヘリの活動実績について ・ドクターヘリ時間外要請で防災ヘリ「りょうま」が出動した事案 ・ドクターヘリ搭載物品～外傷症例を通して～	参加者 72名
8/5～8/9 救急救命士再教育に係る病院実習(4名)	7/19 第1回救命救急センターセミナー 『肺血栓塞栓症の傾向と対策』 福岡大学医学部救命救急医学講座教授 石倉宏恭先生	参加者146名
8/15～8/31 陸上自衛隊救急救命士病院実習(6名)	7/22 第133回救急医療症例検討会 【高知医療センターにて開催】 ・救急救命士の処置範囲の拡大-病院実習を通して- ・蜂刺症におけるヘリ搬送の有用性について	参加者 78名
9/17～10/31 救急救命士再教育に係る病院実習(4名)	8/26 第65回高知医療センター救急症例検討会 ・高知県における消防防災ヘリの役割～ドクターヘリの運用～ ・当院におけるAIの現状と課題	参加者 78名
9/25～10/1 高知海上保安部救急業務研修(10名)	10/1 第7回ドクターヘリ事後症例検討部会 ・高知県ドクターヘリの活動状況について ・外傷性ショック患者2名に対する現場活動の考察 ～情報共有に焦点をあてて～ ・現場から始める救急医療のためにできること ・高知県内の緊急手術対応の現状	参加者 90名
10/1～10/21 救急救命士再教育に係る病院実習(7名)	10/28 第66回高知医療センター救急症例検討会 ・外傷における救急活動を考える～交通外傷 転落外傷を通して～ ・脊髄損傷のABC	参加者 79名
10/3～11/28 救急救命士再教育に係る病院実習(7名)	11/25 第137回救急医療症例検討会 【高知医療センターにて開催】 ・鈍的心外傷の1例～当院外傷データベースとともに～ ・脳卒中初期アルゴリズムの有用性について ・災害のABC	参加者 83名
10/3～11/22 救急救命士再教育に係る病院実習(8名)	11/30 第1回高知医療センターISLSコース	受講生 15名
11/5～11/27 救急救命士再教育に係る病院実習(4名)	12/3 第2回救命救急センターセミナー 『災害時の病院のBCPと訓練』 東京都立広尾病院 院長 佐々木勝先生	参加者 68名
11/5～3/18 救急救命士の病院実習(25名)	12/16 第8回ドクターヘリ事後症例検討部会 ・高知県ドクターヘリの活動実績について ・プレホスピタルにおける処置-救急救命士による処置介助の有用性- ・消防による着陸場所の警戒が間に合わない場合の方策	参加者 79名
12/4～12/5 消防職員専科教育病院実習(5名)	1/24 第3回救命救急センターセミナー 『ERにおけるめまいに対するアプローチ』 聖マリアンナ医科大学救急医学講座教授 箕輪良行先生	参加者 59名
12/19 消防防災航空隊病院実習(8名)	1/27 第67回高知医療センター救急症例検討会 ・急性メタノール中毒の1例 ・多数傷病者対応	参加者107名
1/27～2/3 救急救命士研修所生養成課程(3名)	2/1 ～2/2 第100回外傷初期看護セミナー -JNTECプロバイダーコース- 【高知医療センターにて開催】	受講生 36名
2/7～3/25 救急救命士再教育に係る病院実習(7名)	2/24 第68回高知医療センター救急症例検討会	参加者 80名
2/13～3/12 救急救命士再教育に係る病院実習(8名)	3/7 第4回救命救急センターセミナー 『超高齢社会の救急医療』 岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学教授 小倉真治先生	参加者 42名
3/24～3/28 救急救命士の薬剤投与実習(1名)	3/24 第9回ドクターヘリ事後症例検討部会 ・高知県ドクターヘリの活動実績について ・高エネルギー事故で情報量が少ない中でのドクターヘリ要請事案 ・急性心筋梗塞でドクターヘリ搬送された一例 ・循環器ミニレクチャー	参加者 76名

10月  
全国救命救急センター長会議  
第41回日本救急医学会総会・学術総会

# 11.ドクターカー出動実績 平成 22年度～平成25年度

平成	22年度	23年度	24年度	25年度	合計
出動回数	41	54	63	35	193

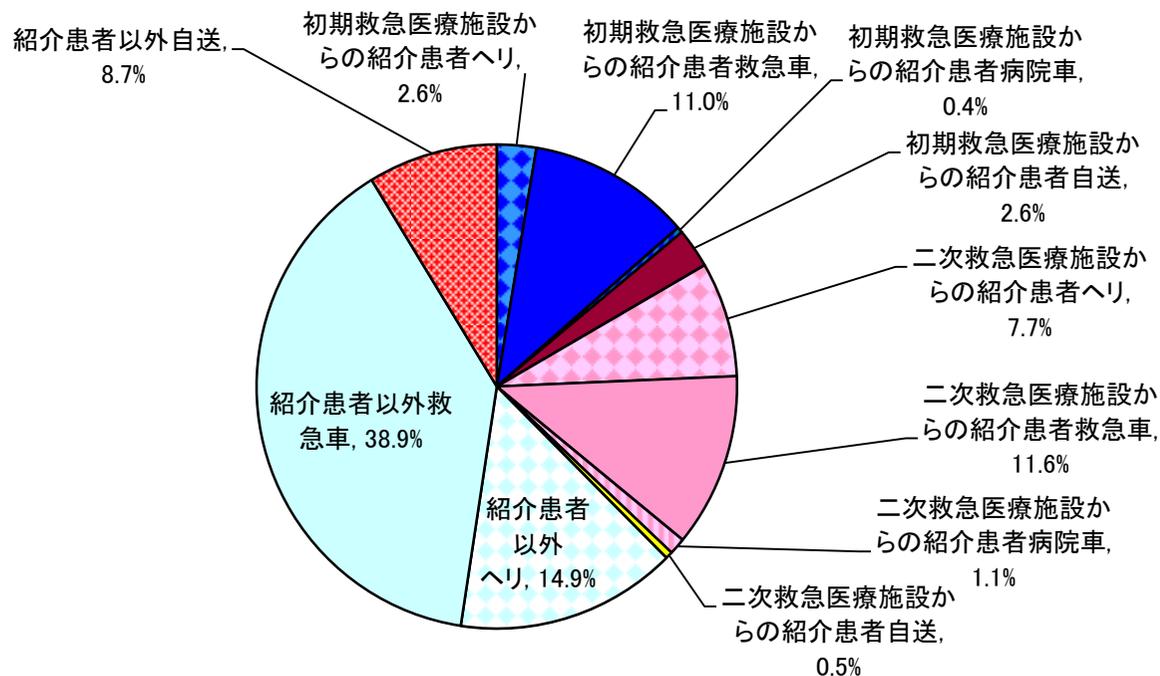
↑  
平成22年8月12日運行開始



## ●平成25年度地域別出動区分別出動件数

出動地域 ／ 区分	西 部	高知市	東 部	県 外	総 計
現場	0	2	9		11
ランデブー	7	2	11		20
要請解除	2	1	1		4
総計	9	5	21		35

## 12.救命救急センター取扱三次患者内訳(紹介患者搬送別)

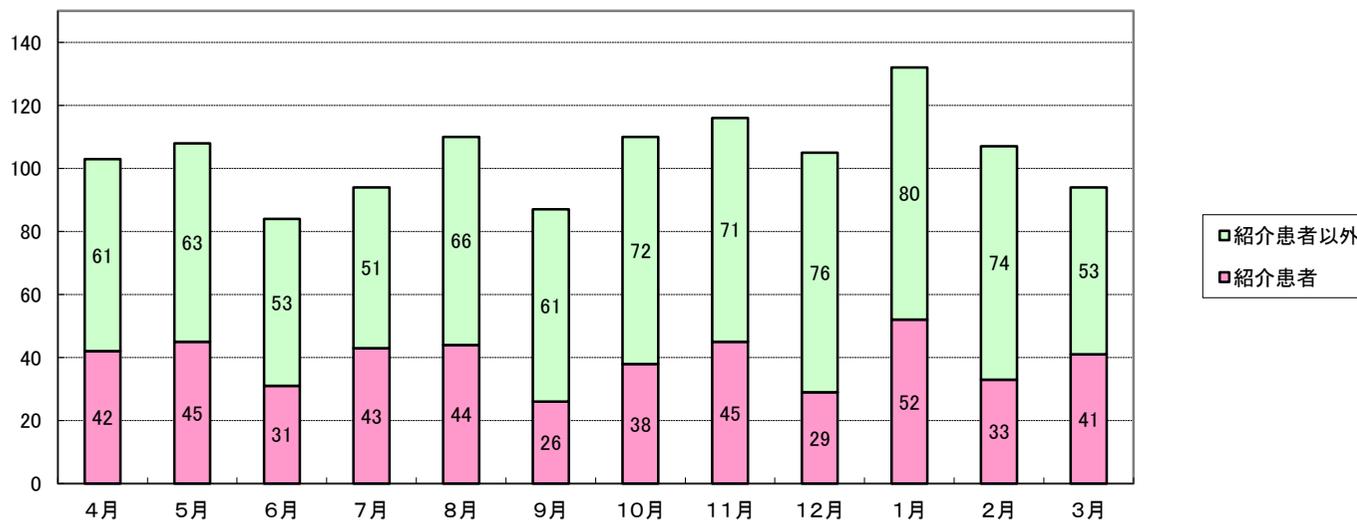


	人数	%
ヘリ	315	25.2%
救急車	787	63.0%
自送	148	11.8%
入院	1250	100.0%
外来	0	0.0%

※病院車は救急車に含む

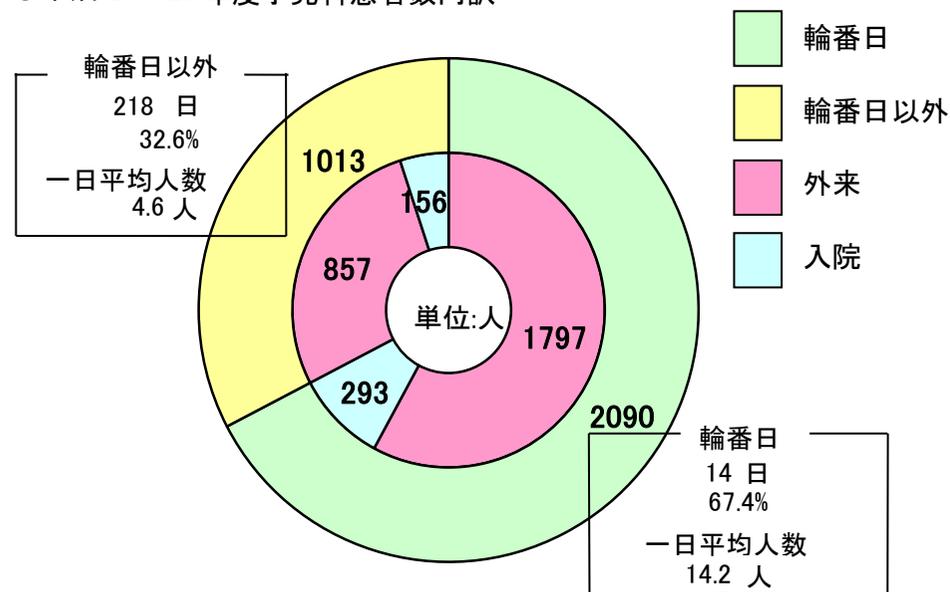
紹介患者	紹介患者以外	総計
469	781	1250

平成25年度 月別三次患者数(紹介患者別)



### 13.平成25年度 救命救急センター取扱小児科患者内訳(輪番日別)

●平成 21～25 年度小児科患者数内訳

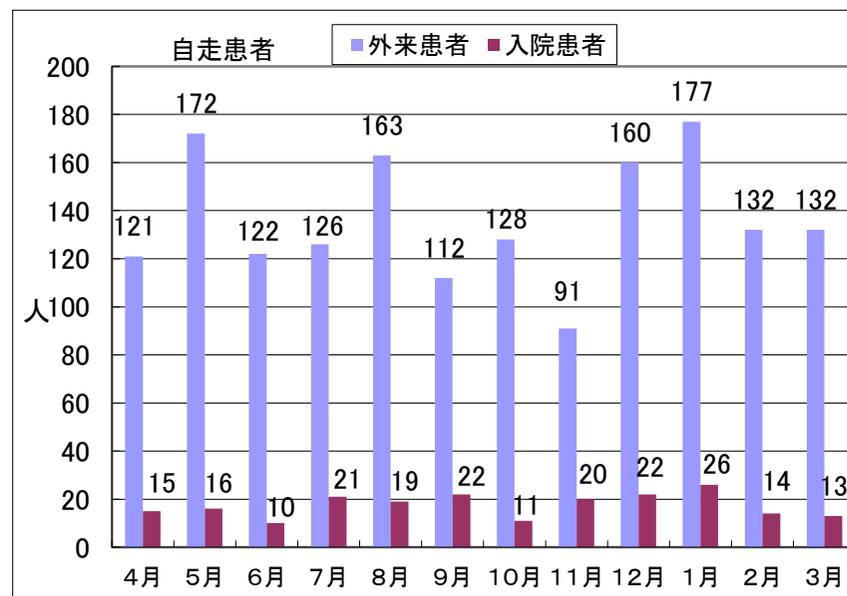
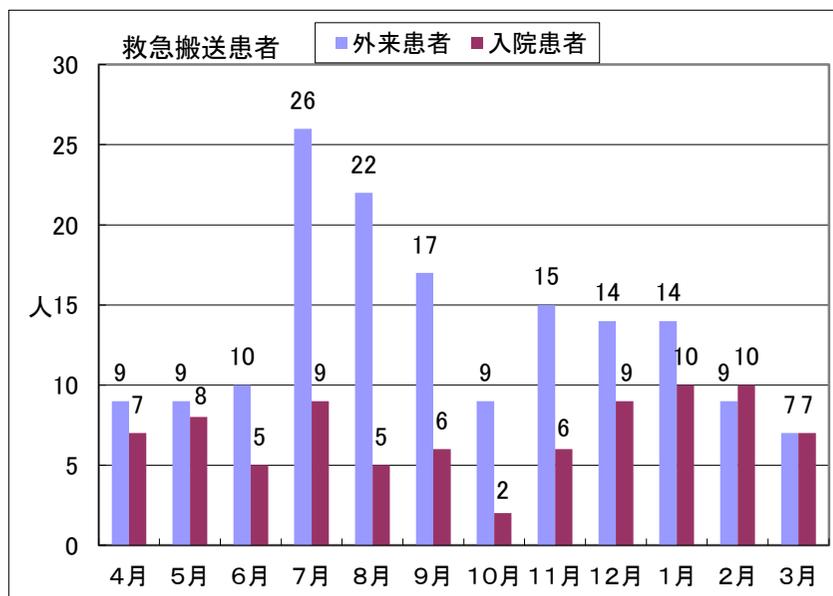


	人数	%	一日平均
入院	449	14.5%	8.5
外来	2,654	85.5%	
小児科全体	3,103	100.0%	

年度別患者数

年度	輪番日患者数			輪番日以外患者数			小児科患者合計		
	患者数	日数	一日平均	患者数	日数	一日平均	患者数	日数	一日平均
H25	2,090	147	14.2	1,013	218	4.6	3,103	365	8.5
H24	2,434	159	15.3	1,058	206	5.1	3,492	365	9.6
H23	2,215	143	15.5	1,252	223	5.6	3,467	366	9.5
H22	1,866	119	15.7	1,500	246	6.1	3,366	365	9.2
H21	2,267	116	19.5	1,529	249	6.1	3,796	365	10.4

●輪番日における小児科患者搬送別・入院患者数



14.平成25年度 t-PA施行症例数\_月別推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25	2	2	2	2	3	1	4	5	3	0	0	3	27
H24	1	0	0	1	1	0	1	4	4	0	1	1	14

# 15. 平成25年度重篤患者数

## 年間重篤患者数(平成25年4月～平成26年3月)

一つの症例で複数の項目に該当する場合は、最も適切なもの一つのみを選択する。

番号	疾病名	基準(基準を満たすもののみ数えること)	患者数 (人)	退院・転院 (転棟を含む) (人)	死亡 (人)
1	病院外心停止	病院前心拍再開例、外来での死亡確認例を含む	116	10	106
2	重症急性冠症候群	切迫心筋梗塞、急性心筋梗塞又は緊急冠動脈カテーテル施行例	183	172	11
3	重症大動脈疾患	急性大動脈解離又は大動脈瘤破裂	43	40	3
4	重症脳血管障害	来院時JCS 100以上、開頭術、血管内手術施行例又はtPA療法施行例	177	141	36
5	重症外傷	Max AISが3以上又は緊急手術施行例	202	194	8
6	重症熱傷	Artzの基準による	7	6	1
7	重症急性中毒	来院時JCS 100以上又は血液浄化法施行例	37	36	1
8	重症消化管出血	緊急内視鏡施行例	30	30	0
9	重症敗血症	感染性SIRSで臓器不全、組織低灌流又は低血圧を呈する例	94	74	20
10	重症体温異常	熱中症又は偶発性低体温症で臓器不全を呈する例	4	3	1
11	特殊感染症	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等	1	1	0
12	重症呼吸不全	人工呼吸器管理症例(1から11までを除く。)	45	24	21
13	重症急性心不全	人工呼吸器管理症例又はSwan-Ganzカテーテル、PCPS若しくはIABP使用症例(1から11までを除く。)	65	57	8
14	重症出血性ショック	24時間以内に10単位以上の輸血必要例(1から11までを除く。)	18	17	1
15	重症意識障害	JCS 100以上が24時間以上持続(1から11までを除く。)	12	12	0
16	重篤な肝不全	血漿交換又は血液浄化療法施行例(1から11までを除く。)	5	1	4
17	重篤な急性腎不全	血液浄化療法施行例(1から11までを除く。)	19	16	3
18	その他の重症病態	重症膵炎、内分泌クリーゼ、溶血性尿毒症性症候群などで持続動注療法、血漿交換又は手術療法を実施した症例(1から17までを除く。)	3	2	1
合計			1061	836	225

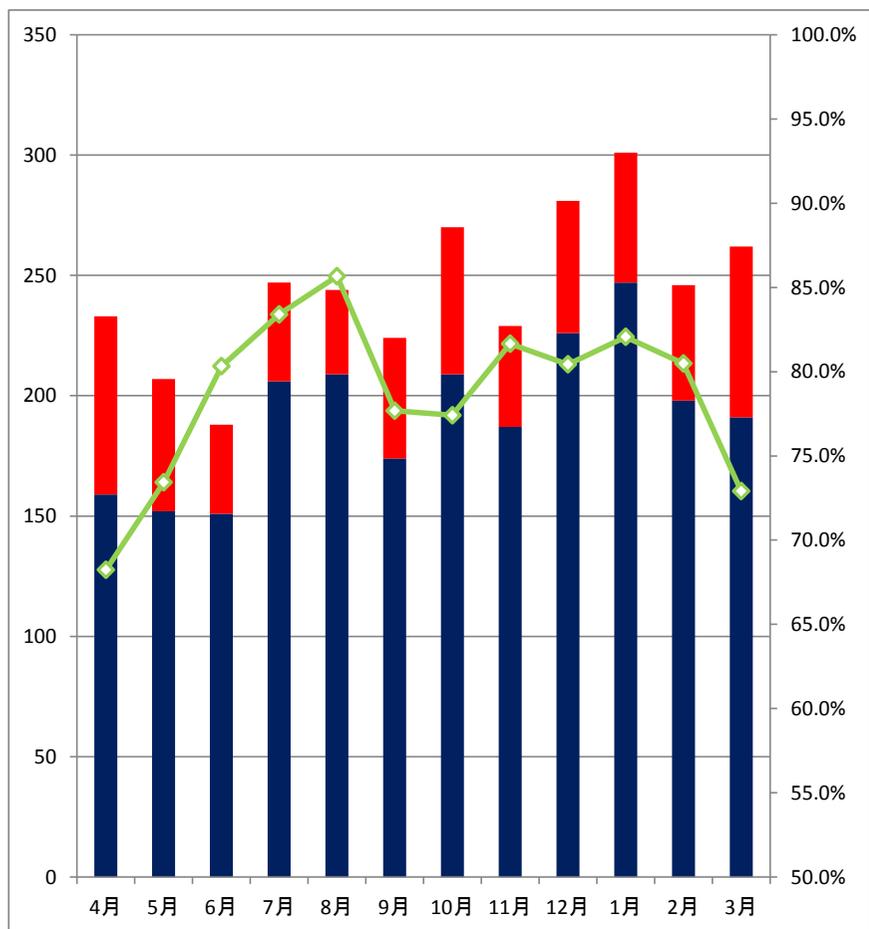
### 「5.重症外傷」の内訳

		患者数 (人)	退院・転院 (転棟を含む) (人)	死亡 (人)
AIS ≥ 3	AIS ≥ 3が2つ以上の症例	59	55	4
	開放骨折	18	18	0
	その他	109	105	4
緊急手術症例 (AIS < 3)	開放骨折	3	3	0
	その他	13	13	0
		202	194	8

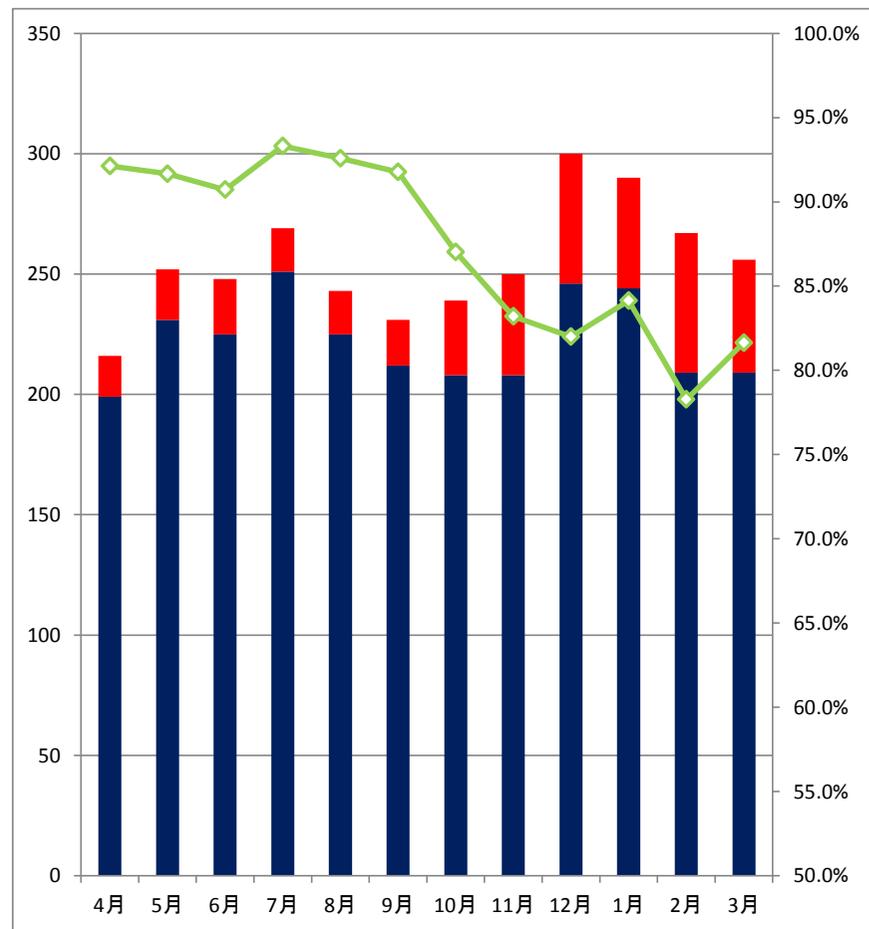
# 16応需率調べ

## 1. 月別応需率

平成24年度



平成25年度

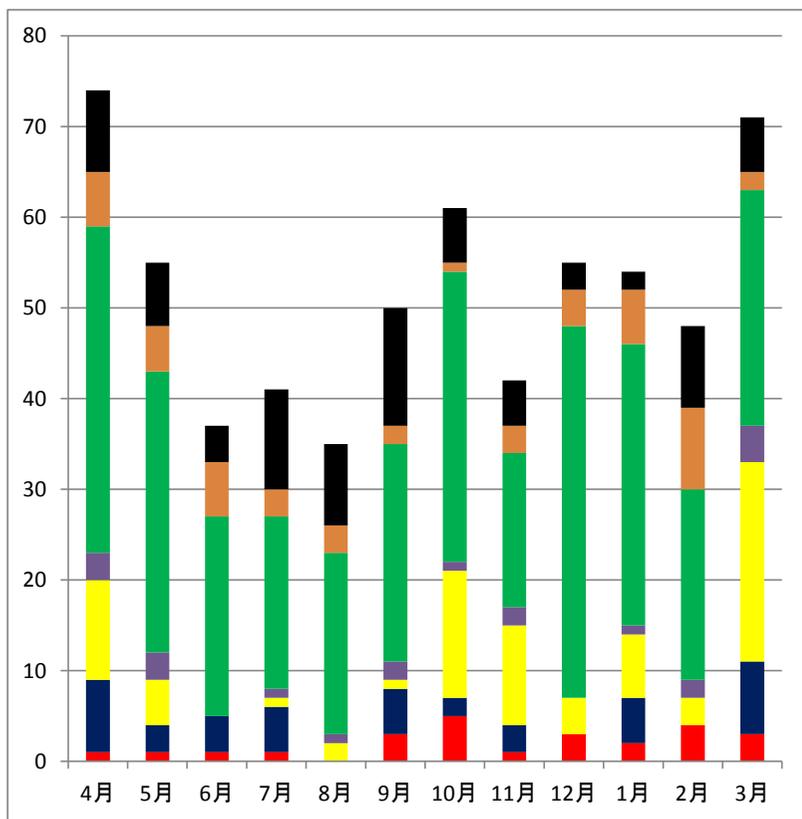


平成24年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要請件数(件)	233	207	188	247	244	224	270	229	281	301	246	262	2932
■受入件数(件)	159	152	151	206	209	174	209	187	226	247	198	191	2309
■収容不可(件)	74	55	37	41	35	50	61	42	55	54	48	71	623
◆応需率(%)	68.2%	73.4%	80.3%	83.4%	85.7%	77.7%	77.4%	81.7%	80.4%	82.1%	80.5%	72.9%	78.8%

平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要請件数(件)	216	252	248	269	243	231	239	250	300	290	267	256	3061
■受入件数(件)	199	231	225	251	225	212	208	208	246	244	209	209	2667
■収容不可(件)	17	21	23	18	18	19	31	42	54	46	58	47	394
◆応需率(%)	92.1%	91.7%	90.7%	93.3%	92.6%	91.8%	87.0%	83.2%	82.0%	84.1%	78.3%	81.6%	87.1%

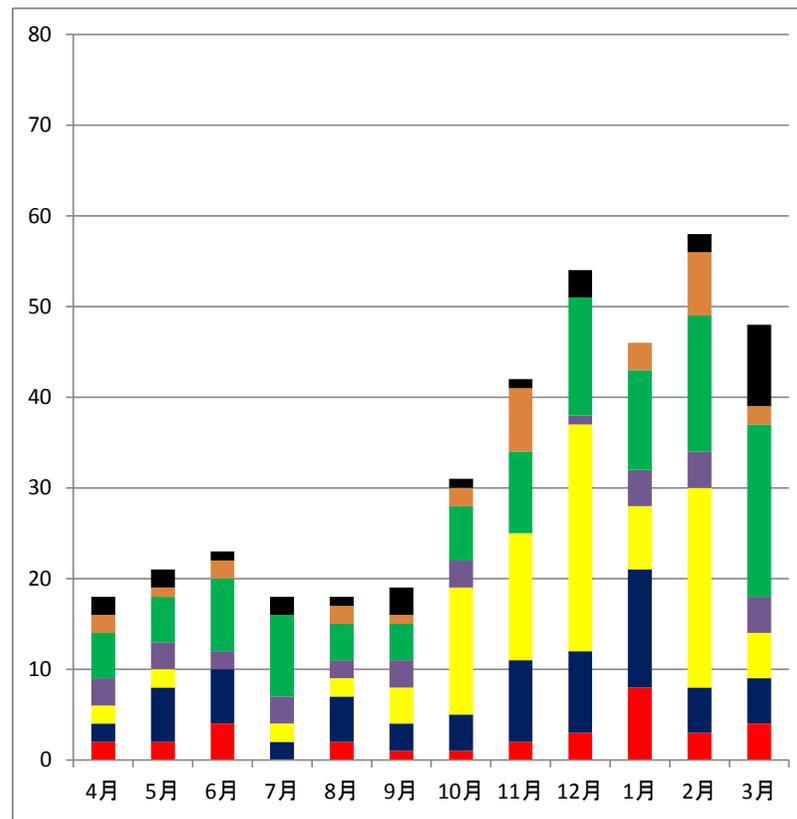
## 2. 収容不可理由別件数

平成24年度



平成24年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車・ヘリ重複	1	1	1	1	0	3	5	1	3	2	4	3	25
OP対応不可	8	3	4	5	0	5	2	3	0	5	0	8	43
満床	11	5	0	1	2	1	14	11	4	7	3	22	81
小児輪番を勧める	3	3	0	1	1	2	1	2	0	1	2	4	20
かかりつけ・近医・1次2次を勧める	36	31	22	19	20	24	32	17	41	31	21	26	320
特殊科	6	5	6	3	3	2	1	3	4	6	9	2	50
その他	9	7	4	11	9	13	6	5	3	2	9	6	84
合計	74	55	37	41	35	50	61	42	55	54	48	71	623

平成25年度

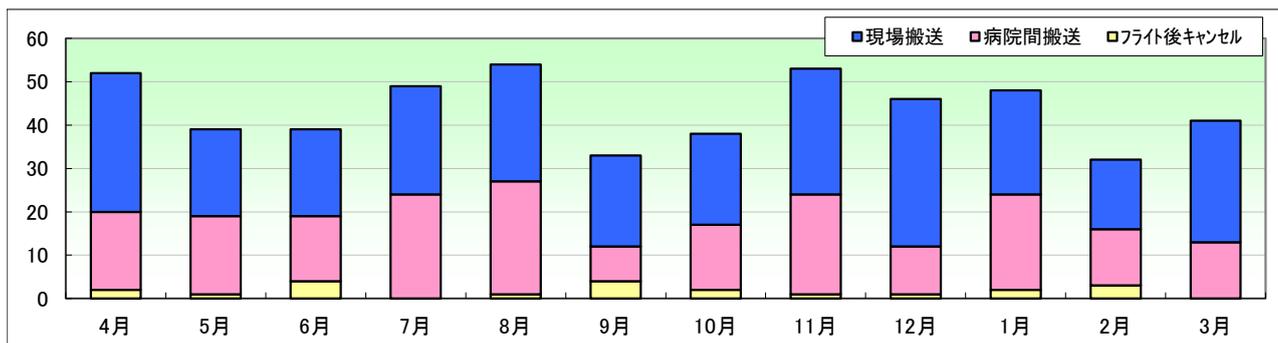


平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車・ヘリ重複	2	2	4	0	2	1	1	2	3	8	3	4	32
OP対応不可	2	6	6	2	5	3	4	9	9	13	5	5	69
満床	2	2	0	2	2	4	14	14	25	7	22	5	99
小児輪番を勧める	3	3	2	3	2	3	3	0	1	4	4	4	32
かかりつけ・近医・1次2次を勧める	5	5	8	9	4	4	6	9	13	11	15	19	108
特殊科	2	1	2	0	2	1	2	7	0	3	7	2	29
その他	2	2	1	2	1	3	1	1	3	0	2	9	27
合計	18	21	23	18	18	19	31	42	54	46	58	48	396

## 17. ドクターヘリ出動実績集計表(平成25年度)

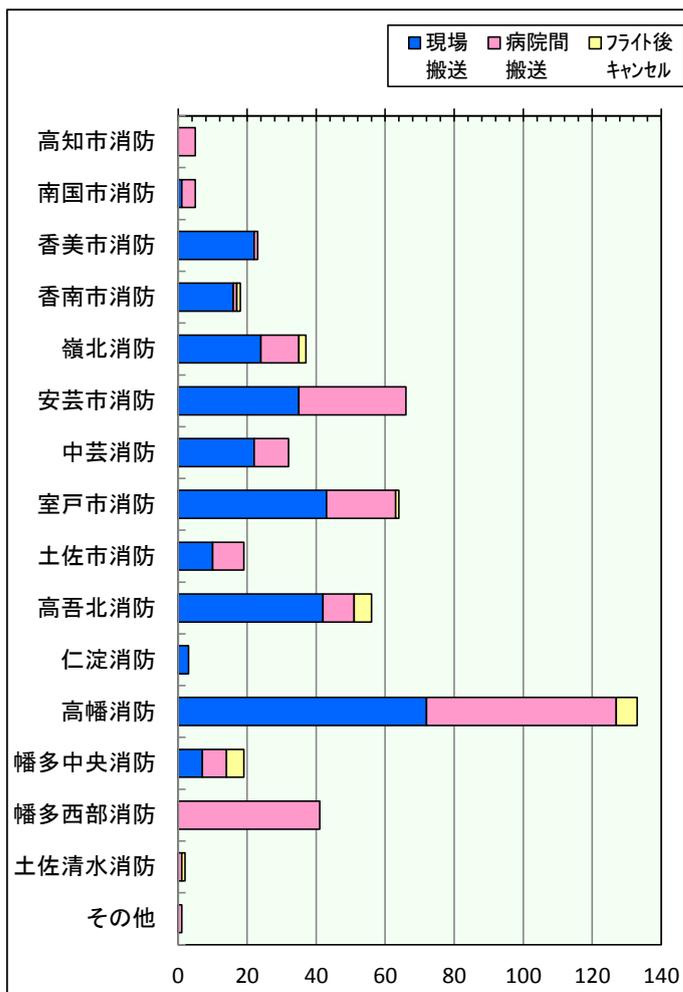
### ①出動内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	25年度	24年度
現場搬送	32	20	20	25	27	21	21	29	34	24	16	28	297	229
病院間搬送	18	18	15	24	26	8	15	23	11	22	13	13	206	197
フライト後キャンセル	2	1	4	0	1	4	2	1	1	2	3	0	21	24
総出動件数	52	39	39	49	54	33	38	53	46	48	32	41	524	450
1日あたり件数	1.73	1.26	1.30	1.58	1.74	1.10	1.23	1.77	1.48	1.55	1.14	1.32	1.44	1.23



### ②出動内訳(消防別)

消防名	25年度			24年度	
	合計	現場搬送	病院間搬送		フライト後キャンセル
高知市消防	5		5	10	
南国市消防	5	1	4	3	
香美市消防	23	22	1	23	
香南市消防	18	16	1	11	
嶺北消防	37	24	11	2	41
安芸市消防	66	35	31	61	
中芸消防	32	22	10	31	
室戸市消防	64	43	20	1	46
土佐市消防	19	10	9	13	
高吾北消防	56	42	9	5	40
仁淀消防	3	3		3	
高幡消防	133	72	55	6	119
幡多中央消防	19	7	7	5	11
幡多西部消防	41		41	30	
土佐清水消防	2		1	1	8
その他	1		1	0	
出動件数	524	297	206	21	450



### ③受入病院件数

病院名	件数	病院名	件数
高知医療センター	398	近森病院	19
高知赤十字病院	28	その他病院	40
合計(ドクターヘリ搬送のみ)			485

搬送元別へり搬送患者数(平成25年度) N=473  
 (医療センターへの搬送患者のみ)

※高知県ドクターへり以外の  
 へり搬送含む

